

2021年バス研修「田峯観音・田峯城」



てらまち案内人のワクチン接種も順調に進み、蔓防も解除されたので、碧南から県内で最も遠い設楽町にバス研修で出かけました。新東名ができる前は長篠城までが時間的に限界でしたが、足を伸ばせました。

田峯のガイドは移住者でしたが、お祭りや歌舞伎などの村の行事に積極的に参加して、郷土愛にあふれた若者でした。経験に裏打ちされたお話には関心しました。

応仁の乱の頃、1470年に田峯観音は山家三方衆の1人の菅沼定信によって建立されました。5代菅沼定忠の時、武田方について長篠の戦いに参戦し、…。田峯菅沼氏は、今川や織田・徳川や武田に囲まれ、悲しいお話が…。分かり易くガイドしてもらえました。



外見は古めかしい本堂も、中に入ると改装されていて、…ビックリ！

お堂にも、隣の弓道場にも、数多くの絵馬が奉納されています。「三番叟」は歌舞伎のめでたい演目。大浜の山車でも演じられますね。



萱葺きの歌舞伎小屋。今年はコロナで神事のみになったそうです

今川と織田の狭間で、危機一髪の若君を守った乳母を神様に・・・。

赤い屋根が美しい小学校。朝ドラ「エール」で撮影候補にも・・・。



田峯城への近道。急な坂道を足元に注意しながら山登りしました。

長篠の戦いに大敗した武田勝頼とともに逃げてきた定忠を、家老らは謀反し入城を許しませんでした。後に復讐として惨殺されたそうです。



本丸までに多くの曲輪が残っている貴重な山城跡です。

昼食に名物の田峯そば。最近冷たいものも開発され・・・、美味しい！

換気の良い野外で、景色を眺望しながら・・・、気持ち良い！